

# 令和6年度 空飛ぶクルマ社会実装促進事業補助金 採択事業概要一覧

事業区分	代表事業者	事業名	事業概要
(1) 実機等を使用した 社会受容性向上 各10,000千円	①日本航空(株)	大阪・関西万博での2地点間運航と将来的な旅客輸送サービスの実現に向けた取り組み	・運航関連システム確立など事業化に向けた検証、実機を活用した空飛ぶクルマ教室の開催
	②(一社)MASC	関西・瀬戸内エリアにおける空飛ぶクルマ社会実装事業 ～関西・瀬戸内“空の廊下”構築プロジェクト～	・ビジネス化に向けた試験飛行等実証実験(安全運航・電波障害に関する検証) ・パイロット、整備士、運航管理の人材育成
	③丸紅エアロスペース(株)	大阪における空飛ぶクルマ社会実装に向けた実証実験	・万博時のビジネス化に向け、有人での試験飛行による実運用を想定したオペレーション手順の検証、パイロットの訓練と養成行程の実証
(2) 実証実験、調査・ 検討、社会受容性 向上 各2,500千円	④エアバス・ヘリコプターズ・ジャパン(株)	大阪・兵庫における空飛ぶクルマの医療分野の有効活用の検討II	・大規模災害での被災を想定した医薬品(医療スタッフ)の輸送にかかる空飛ぶクルマの有用性の検証
	⑤(一社)MASC	関西・瀬戸内エリアにおける空飛ぶクルマ社会実装事業 ～関西・瀬戸内“空の廊下”構築プロジェクト～	・水上での離着陸場設置における課題調査、社会受容性向上に向けたフォーラム開催
	⑥(株)丸紅	空飛ぶクルマの運航事業実現に向けた検証調査 ～みんなでつくろう! 関西から始まる新しい空の世界～	・関西エリアのインバウンド・富裕層向け観光商品への需要調査
	⑦三井物産(株)	エアモビリティ統合運航管理プラットフォーム事業	・運航密度や航路、離着陸場候補地の検討調査を踏まえた、運航管理プラットフォームの実証実験

# ①大阪・関西万博での2地点間運航と 将来的な旅客輸送サービスの実現に向けた取り組み

(1) 空飛ぶクルマ実機等（モックアップ含む）を使用した  
社会受容性向上に資する取組み

(2) 実証実験、調査・検討、社会受容性向上の取組み

## ■ 大阪・関西でのビジネス構想

2025年度

万博会場と会場外を結ぶ  
2地点間運航

2026年度

短距離輸送サービスの開始

2027年度以降

関西圏空港シャトルサービスへの拡大  
都市部を含めたエアタクシーサービスへの拡大

## ■ 今年度事業概要

- 空飛ぶクルマ運航の事業準備にかかる取組み（機体輸送の実施、運航関連システムの確立等の諸準備）
- パイロット・整備士による実機を活用した空飛ぶクルマ教室の開催



© Volocopter GmbH - All rights reserved

空飛ぶクルマ教室のイメージ

## ■ ねらい

- 2025年大阪・関西万博を契機として、旅客輸送サービスのビジネス化を実現
- 万博以降は、大阪版ロードマップの展開ステップに沿って段階的にサービス拡大

## ■ 申請者・実施体制

<申請者>

- 日本航空株式会社

<共同事業者>

- 住友商事株式会社

<協力事業者>

- Volocopter GmbH

# ②関西・瀬戸内エリアにおける空飛ぶクルマ社会実装事業

## (1) 空飛ぶクルマ実機等（モックアップ含む）を使用した社会受容性向上に資する取組み

## (2) 実証実験、調査・検討、社会受容性向上の取組み

### ■ 大阪・関西でのビジネス構想

2025年度

国外訓練の実施  
中核基地等の事前準備

2026年度

国内訓練の実施  
中核基地等の整備

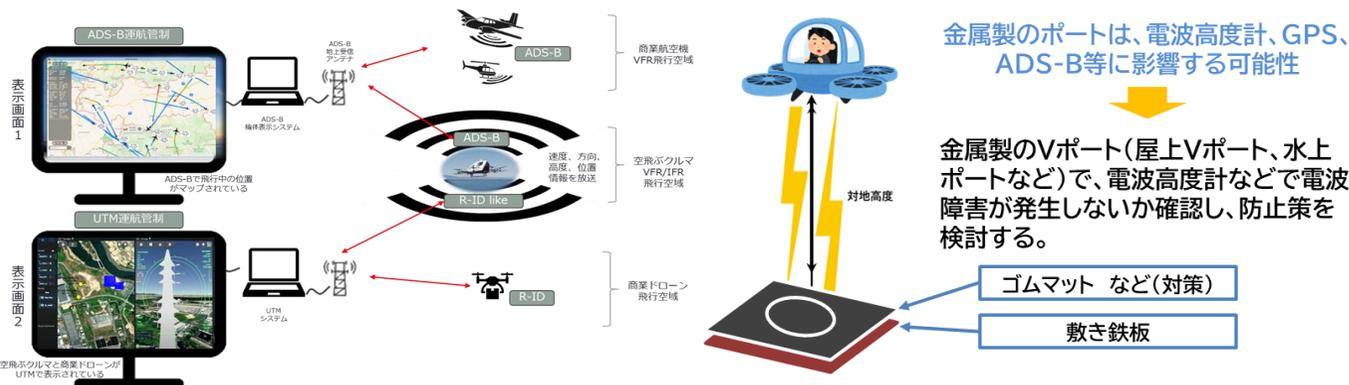
2027年度以降

事業会社の設立および事業一部開始  
事業用機体導入

### ■ 今年度事業概要

- ・ ビジネス化に向けた試験飛行等実証実験（安全運航・電波障害に関する検証）
- ・ パイロット、整備士、運航管理の人材育成

### <実証イメージ>



### ■ 申請者・実施体制

#### <申請者>



- ・ 一般社団法人MASC

#### <協力事業者>

- ・ サンワエアロスペースインダストリー株式会社
- ・ 株式会社パソナグループ
- ・ オリックス株式会社
- ・ 株式会社建設技術研究所
- ・ 株式会社日本空港コンサルタンツ
- ・ 株式会社AirX
- ・ 株式会社トラジェクトリー
- ・ アリアル・イノベーションLLC
- ・ EHang Holdings Limited

### ■ ねらい

2030年代に関西・瀬戸内エリアが“空のコリドー”で結ばれ、より自由に・より活発に空の移動が実現する社会の実現をめざす。

# ③大阪における空飛ぶクルマ社会実装に向けた実証実験

(1) 空飛ぶクルマ実機等（モックアップ含む）を使用した社会受容性向上に資する取組み

(2) 実証実験、調査・検討、社会受容性向上の取組み

## ■ 大阪・関西でのビジネス構想

2025年度

大阪・関西エリアでの商用運航

2026年度

遊覧飛行を中心に  
観光用途での運航事業実施

2027年度以降

観光利用に加え、大阪府内での定地点間の  
短距離移動を提供する運航事業実施

## ■ 今年度事業概要

①空飛ぶクルマの実機による有人での  
デモ飛行でのオペレーションフロー検証

【事業概要】

- 1.実施予定場所 大阪市内
- 2.機体 米LIFT社製”HEXA”



②パイロットの訓練及び養成の工程を実証

【事業概要】

- 1.実施予定場所 大阪市内
- 2.訓練内容 米LIFT社製VRシミュレーターを使用し、米国の養成シラバスに沿って、パイロットの訓練及び養成の工程を実証。



## ■ ねらい

実証実験やVRシミュレーターを使用したパイロット訓練体験を通じて、空飛ぶクルマの社会受容性の更なる向上に貢献。得られた調査結果を社会実装化の早期実現に繋げる。

## ■ 申請者・実施体制

<申請者>

**Marubeni  
Aerospace**

- ・ 丸紅エアロスペース株式会社

<協力事業者>

- ・ LIFT AIRCRAFT INC

# ④大阪・兵庫における空飛ぶクルマの医療分野の有効活用の検討Ⅱ

(1) 空飛ぶクルマ実機等（モックアップ含む）を使用した社会受容性向上に資する取組み

(2) 実証実験、調査・検討、社会受容性向上の取組み

## ■ 申請者・実施体制

### <申請者>

- エアバス・ヘリコプターズ  
・ジャパン株式会社

**AIRBUS**

### <共同事業者>

- 株式会社メディセオ
- 三菱倉庫株式会社

## ■ ねらい

- 大阪府、兵庫県間で医療関係者・医薬品等を輸送する新しいソリューションを開発・展開
- 空飛ぶクルマを活用した効率的な輸送・患者の救命率改善による社会貢献をめざす

## ■ 今年度事業概要

- 大阪府・兵庫県において空飛ぶクルマの航空医療分野での有用性を検証（検証項目）  
大規模災害が発生し道路網に大きな被害を受けた状況を想定し、都市部・山間部・離島の3つのルートで医薬品（医療スタッフ）の輸送に関するシミュレーションを実施。



## ■ ビジネスプラン（今後の構想）

2025年度

空飛ぶクルマによる有益な航空医療ミッションを実現するための検討調査

2026年度以降

災害時を含む航空医療ミッション・サービスに関するエコシステムの開発支援  
旅客輸送などビジネスとして実現可能なユースケースの利用等をサポート

# ⑤ 関西・瀬戸内エリアにおける空飛ぶクルマ社会実装事業

(1) 空飛ぶクルマ実機等（モックアップ含む）を使用した  
社会受容性向上に資する取組み

2) 実証実験、調査・検討、社会受容性向上の取組み

## ■ 申請者・実施体制

### <申請者>



- 一般社団法人MASC

### <協力事業者>

- サンワエアロスペースインダストリー株式会社
- 株式会社パソナグループ
- オリックス株式会社
- 株式会社建設技術研究所
- 株式会社日本空港コンサルタンツ
- 株式会社AirX
- 株式会社トラジェクトリー
- アリアル・イノベーションLLC
- EHang Holdings Limited

## ■ ねらい

2030年代に関西・瀬戸内エリアが“空の廊下”で結ばれ、より自由に・より活発に空の移動が実現する社会の実現をめざす。

## ■ 今年度事業概要

- 水上での離着陸場の活用シーン・構造要件・整備コスト・法制度における課題についての調査
- 空飛ぶクルマの社会受容性向上に向けた取組み

### <実証イメージ>

水上での離着陸場(イメージ)



フォーラムのイメージ



## ■ ビジネスプラン（今後の構想）

2025年度

国外訓練の実施  
中核基地等の事前準備

2026年度

国内訓練の実施  
中核基地等の整備

2027年度以降

事業会社の設立および事業一部開始  
事業用機体導入

# ⑥空飛ぶクルマの運航事業実現に向けた検証調査 ～みんなでつくろう！ 関西から始まる新しい空の世界～

(1) 空飛ぶクルマ実機等（モックアップ含む）を使用した  
社会受容性向上に資する取組み

(2) 実証実験、調査・検討、社会受容性向上の取組み

## ■ 申請者・実施体制

<申請者> **Marubeni**

- 丸紅株式会社

<共同事業者>

- 株式会社エイチ・アイ・エス
- 株式会社みずほ銀行

<協力事業者>

- Vertical Aerospace Group Ltd.

## ■ ねらい

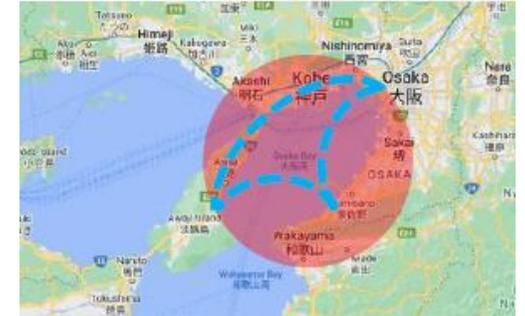
万博後の関西エリアにおける運航事業の実現に向け、インバウンド・富裕層向け観光商品を想定した需要調査の実施。

## ■ 今年度事業概要

- 関西エリアのインバウンド・富裕層向け観光商品への需要調査をもとに、事業性を評価し、事業開始時に提供する具体的な観光商品やその提供価格について見極める。

【調査対象エリア】

大阪府(大阪市街地等)、兵庫県(神戸市街地等)、周辺地域(和歌山・高野山エリア、瀬戸内エリア)



## ■ ビジネスプラン（今後の構想）

2025年度

大阪・関西万博での飛行  
旅行商品内容の検討

2026年度

関係省庁との調整  
運航ルートの調整

2027年度以降

主要空港近郊や湾岸部を離発着地とした観光用途での運航サービス開始

# ⑦エアモビリティ統合運航管理プラットフォーム事業

(1) 空飛ぶクルマ実機等（モックアップ含む）を使用した社会受容性向上に資する取組み

(2) 実証実験、調査・検討、社会受容性向上の取組み

## ■ 申請者・実施体制

### <申請者>

- 三井物産株式会社

### <共同事業者>

- 国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構(JAXA)
- 株式会社JR西日本イノベーションズ
- 朝日航洋株式会社
- 小川航空株式会社
- Terra Drone株式会社
- 株式会社ウェザーニューズ
- Qsol株式会社

### <協力事業者>

- Eve Air Mobility



## ■ ねらい

多種多様な機体の位置情報・運航データ、気象や離着陸場の情報を共有するエアモビリティ統合運航管理プラットフォームを構築し、安心・安全な空飛ぶクルマ社会の実現をめざす。

## ■ 今年度事業概要

- ① 調査：空飛ぶクルマ社会実装を想定した運航密度、ルート、離着陸場候補地検討
- ② 実証：①を前提とした運航管理プラットフォームの実証実験（高密度運航、空飛ぶクルマ実機性能の考慮、離着陸場内運用との情報共有）



令和5年度 画面例(D-NET)

## ■ ビジネスプラン（今後の構想）

2025年度

2026年度

2027年度以降

航空機管理システムと気象情報の連携  
多様な航空機に向けた無人機運航管理システムの開発

空飛ぶクルマ機体管理システム開発  
離着陸場運営システム開発